

# 図書館だより

秋田大学附属図書館

附属図書館ホームページ

<http://www.lib.akita-u.ac.jp/>

医学部分館ホームページ

<http://libra.med.akita-u.ac.jp/>



菅江眞澄の道を通って13

霧の岩崎の浦

弓手の方に高き磯山どもの多かなるに、尚秀たるは白髪か嶽となん。

春秋のころはいづこもいづこも見どころなれど、今は山もとよりてなど...

(雪の道奥 雪の出羽路)

秋田大学名誉教授 山本穆彦氏：画

## 目次

グリーンランドで考える図書館のこと	妹尾 春樹	2～3
シリーズ 心に残る一冊(27)	長谷川 章	4
新入生のみなさんへ - 図書館を活用しよう - (先輩の声)		5
館内案内図 本 館(手形地区)		6～7
医学部分館(本道地区)		8～9
図書館活用法 そのポイント		10～12
トピックス / お知らせ		13
図書館カレンダー / 編集後記		14



# グリーンランドで考える図書館のこと

妹尾 春樹

最近グリーンランドで図書館のことを考えたことがありますので、それを記したいと思います。

ところで、グリーンランドってどこにあるかご存知ですか。秋田県には天王グリーンランドがありますが、それとは別です。北アメリカ大陸の北東にあります。それは地球上で最大の島です。面積は216万6086平方キロメートル（ちなみに日本は37万7829平方キロメートル）で、一部は北極圏に属しています。島の約80%は氷床や氷河で占められています。寒い所だということは容易に想像できるでしょう。グリーンランドはデンマーク領ですが、軍事と外交はデンマークが担当するものの、他はここに住む人々の自治に任されています。1979年に自治権を得ています。それではどんな人が住んでいるかというと、イヌイット（かつては「エスキモー」とよばれていましたが、この「生の肉を食う人」という意味のギリシア語に語源を持つ呼称は使われなくなりつつあります）が住んでいます。イヌイットはかつてアジアから移動した人たちで、グリーンランドの北東部にはカナダ極北部から移動したイヌイットの4000年前の遺跡が見つかっています。

私はこのグリーンランドで研究をしています。それで一体何の研究を行っているのかというと、ホッキョクグマなどの北極圏に棲む動物のビタミンAの貯蔵の研究と、モンゴロイドであるイヌイットの人々のがんの発生と、その原因を調べに行っております。

この研究を遂行していくにはどうしても上記のイヌイットの人たちと密接にコミュニケーションを取らねばなりません。ところがこれはきわめて難しい。私はイヌイット語ができません。そこでいつも一緒にいてくれるノルウエー人のハンターとイヌイット人が片言のデンマーク語で意志の疎通をはかり、そのノルウエー人ハンターが今度は英語で私に話してくれます。

ところで、このイヌイットの人々（すくなくともグリーンランド東岸に住むイヌイット）は文字を持っていないのです。つまり話し言葉のみでコミュニケーションしています。書かれた文字がないのです。だから町には図書館ももちろんありません。じつはイヌイットの間ではアルコール依存症がきわめて高率です。町中で昼間からビールを飲んで騒いでいる人をしょっちゅう見かけます。私のような者（同じモンゴロイドのため姿形はお互いにそっくりです）にも声を掛けてくれて、「家に入って一杯やっていけ」と誘ってくれるのです。一年のうち半年は暗く（極夜）その残り半年は白夜で日が暮れません。ビールでも飲んで過ごすくらいの娯楽（もっともビール飲みが「娯楽」であるか否かは議論のあるところでしようが）しかないのでしょう。

この現実を見て、私はこう考えました。もし、この人たちが文字を持っていて、長い冬（海は氷で閉ざされ、ただヘリコプターのみが外界との接触手段）の間にも灯火のもとに独り書物を広げて古くからの文章に接して見ぬ世の人を友達とする楽しみを知っていれば、何本ものビールの瓶に手をかけて、グラスを傾けなくても済むのではないかと。日本のように古くからの文化のある国に生まれた人は幸せだと思います。先輩が残してくれた珠玉の文章が手を伸ばせば容易に手に入るのですから。図書館はその宝庫でしょう。これを利用しない手はありません。図書館を利用することは、いま私たちがなりつつある恐れのあるもの、すなわち精神のない専門家、心情のない享楽人、これら無のものにならないようにするにも有効な手段でもありましょう。

そんなことをグリーンランドでの研究の合間に考えました。

（せのお はるき

医学部教授 構造機能医学講座細胞生物学分野）





著者近影、2004年12月ロシア北西部の町アルハンゲリスクを流れる北ドビナ川に張った氷の上の著者。帽子はオオカミの毛皮製で、ロシアで購入した物です。



グリーンランドのハンター小屋の前でくつろぐイヌイットの兄弟。ともに射撃の名手で、向かって右の兄エルマーはグリーンランドで最も優れたハンターと言われている。

ホッキョクグマの親子を至近距離で観察する。先頭が母親で二匹の子グマが従っている。このように親子連れのホッキョクグマはハンティングの対象とはしない。





## 『ナボコフ自伝： 記憶よ、語れ』

ウラジーミル・ナボコフ著  
(大津栄一郎訳)

晶文社 1979年



長谷川 章

学生のころから「何が好き？」という質問が苦手だ。「これはどう思う？」と聞かれればいくらでも答えられるのに、多くの中から一つとなると考えこんでしまう。話題を専門のロシア文学にかぎっても、気になる作家はたくさんいる。ロシアから西欧に亡命し後に英語で小説を書くようになったナボコフもその一人である（日本でいまだに『ロリータ』だけが突出して有名なのは不幸なことだ）。だが、彼はよりによって一冊にしぼるのが非常にむずかしい作家なのである。

でも、どうしても一冊をあげるなら、『自伝』だろうか。ロシア革命前、ペテルブルグの名家に生まれた作家の少年時代と、その後革命で出国し英独仏を渡り歩いた亡命時代を描いた作品である。

この本には魅力的な細部が随所にある。例えば、亡命先で少年期を過ごした故郷の領地を思い起こす場面。田舎の屋敷にはベランダがあり、その窓にはさまざまな色ガラスがはめこまれている。青のガラスを通して見ると空の色が熱帯の空のように見え、赤を通すと庭の小道が珊瑚色になる。そうして普通のガラスを覗くと「見慣れた木立の下に見慣れた白いベンチが見え、喉が乾いていないのにむりに水を飲まされる」ような気がするのだが、後年故郷を失った作家が「ノスタルジアに焼かれて覗きたい衝動にかられるのは、窓ぜんぶ

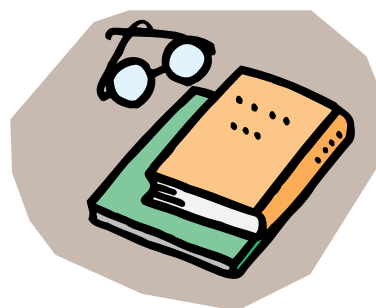
のなかでどれよりもこの窓からの眺め」なのである。見慣れて飽き飽きした気持ちと、それに対する羨望を「渴き」にまつわる比喻でつなぎとめる力量はみごとである。

どんな単語もないがしろにできないナボコフの文章は、時としてひどく作為的に映る。でも、彼の言わんとすることが的確に読みとれたときの楽しみは格別だ。『自伝』の最後では作家自身がその楽しみを隠し絵の解説に喩えているかのようだ。第二次大戦勃発でナボコフ夫妻と幼い息子はフランスからアメリカへ再度の亡命をせまられる。一家は南仏の港町にたどりつき、脱出のため港へ向かう。そのとき作家は突然「言いようのない満足感」でいっぱいになる。「屋根や壁の複雑な線の中に、壮麗な汽船の煙突がまるで隠し絵 「水夫は何を隠しているか？」 のなかのなにか [中略] のように、物干し綱の後ろに立っているのが見え」たのだ。建物と思ったら船だった。子供のころ、青函連絡船に乗りこむときにそんな開放感を感じたことがある。そのせいか、いまでも歩いているとなぜか時々この結末が思い出されるのである。

(はせがわ あきら

教育文化学部助教授 欧米文化講座)

“この図書は本館開架図書1Fにあります。(930.28-N11)”





新入生の皆さんへ

# 図書館を利用しよう

先輩の声

## 図書館は「情報の宝庫」

青谷 忍

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。これから勉学に励む皆さんに、私からささやかながらアドバイスをしたいと思います。

レポートやテスト、そして最終的に卒論に取り組む際、図書館を活用できるかどうかでその成果が大きく違ってきます。図書館には専門書が豊富で、図書館内にあるOPACコーナー(学内蔵書検索)のパソコンで検索することができます。また、図書館に無い資料でも、申込みをすれば他大学から取り寄せることができます。私も卒論の際には多くの資料を取り寄せることができ、大変役立ちました。OPACコーナーの近くにはインターネット端末もあるので、さらにたくさんの情報を収集することができました。

図書館にあるのは図書だけではなく。新聞や

雑誌もたくさん揃っているの、新聞を購読せずに図書館に通って読んでいる学生もたくさんいます。

図書館の詳しい利用方法については、新入生に対するオリエンテーションを行ってくれる学科もあります。オリエンテーションが無い場合でも、図書館のホームページで詳しい利用案内を見ることができます。さらに、情報収集の手段を身につけるための授業「ネットワーク時代の情報リテラシー」も教養教育科目の中にあるので、受講すると大変役立つと思います。分からないことがあれば、図書館職員の方に聞けば丁寧に教えてくれます。

図書館ではさまざまな情報を入手することができ、まさに「情報の宝庫」と言えると思います。図書館を活用して、有意義な学生生活を送ってくださいね。

(あおや しのぶ 教育文化学部学校教育課程 平成16年度卒業生)

## 「図書館の活用法」

会沢 亮子

四月になり各々進級し、新入生も迎えて新しいスタートを切る季節になりました。新入生のみなさん入学おめでとうございます。ここで、秋田大学で丸二年を過ごした私から、新入生のみなさんに図書館の利用について二、三述べたいと思います。

まず、課題提示に始まり発表形式で行なわれる授業に、図書館は大いに役に立ちます。今ではインターネットでほとんどのことが調べられるようになりましたが、インターネットでは時に無数に出てくる雑多な情報を自分で体系立てて理解するのに苦労する場合があります。その点、図書は体系立った理解に向いていると言えるでしょう。課題調査をする上で各々の利点を考え、図書館とインターネットを平行して利用してほしいと思います。

また、自主学習の場としての図書館の利用方法もあり

ます。静かで勉強する環境が整っているということもありますが、勉強をしている最中、自分の持っている教科書だけでは情報が足りない場合に、多くの蔵書の中からすぐに検索できるという利点もあります。さらに、試験期間中は自主学習の場として利用する同学年の人も増えるので、試験の情報交換の場にもなりました。

もちろん、図書館では自分の興味のある分野の理解を深めるために関連の本を探して読むということもできます。特に時間に余裕のある一年生のうちは、この目的で利用することが多いかもしれません。

一年生のうちに図書館を利用する機会はあまり多くはないかもしれませんが、来年度以降、図書館は学生生活に必要な不可欠なものになると思います。そのためにも、今から図書館に足を向けてみてはどうでしょうか。

(あいざわ りょうこ 医学部医学科3年)

# 館内案内図

## 本館1F



### インフォメーション（２ヶ所）

開館カレンダー、呼出、お知らせなどが見られます。

### ブックポスト

閉館時の返却はこちらに投函してください。

### ブックディテクション

資料を無断で持ち出した場合に警報が鳴ります。

### カウンター

貸出、返却、各種手続きはこちらで

### ABC（Automatic Book Circulation）

自動貸出返却装置：利用者自身で手続きできます。

### 記載台

学外の方はこちらで記入してください。（統計のため）

### リクエストボックス

本学学生が図書館への要望や購入希望図書のリクエストができます。

### シラバスコーナー

シラバスや同掲載の図書が並べられています。

### 新着図書コーナー

新しく受入れた図書が展示されています。

### ブラウジングコーナー

購読新聞、雑誌などが閲覧利用できます。（飲食可）  
コピー機（コイン式）は注意事項を厳守のうえ利用してください。

### 秋田県／内藤湖南コーナー

これらに関連する書籍が並べられています。

### 視聴覚コーナー

館内で鑑賞できるVideo、DVD、CD、LDなどがあります。

### 情報検索／蔵書検索（OPAC）コーナー

INTERNETで情報検索や本学所蔵資料の検索ができます。

### レファレンスコーナー

文献目録（書誌）、索引類、出版目録などがあります。

### 第1閲覧室

人文・芸術・情報学関連の書籍

（一般図書、辞書、事典類など）と利用者用の机があります。（約100席）

### 百科事典・大型辞書コーナー

大型の辞書や年鑑、用語集などが低書架に並べられています。

### 地図コーナー

国内外の各種地図があります。

### 第1書庫 1F／2F

科研費報告書、修士論文（1F）、和文雑誌バックナンバー（2F）などが並べられています。入口に教職員用のカード式コピー機があります。



# 本館2F



## 蔵書検索( OPAC )コーナー

OPAC専用PCと文書作成用PCがあります。

## 第2閲覧室

社会科学・自然科学・工学系の図書と利用者の机があります。(約120席)

## 新書・放送大学教科書コーナー

岩波、中公新書、東洋文庫や放送大学教科書があります。

## 参考図書 / 白書 / JISコーナー

関連の参考書( 事典、辞書類 )や白書統計書類、JIS追録があります。

## 国際交流コーナー

中国・韓国語書籍、日本語学習用資料、視聴覚(AV)ブースがあります。

## 第3閲覧室

利用者用の机があります。(約60席)

## 視聴覚資料観賞用ブース

AV(Audio Visual)資料が鑑賞できます。( 1 ~ 2 人用 計 8 席 )

## グループ学習室 ( 2 部屋 )

グループ ( 10 人位まで ) で学習・研究するための部屋です。

## 第1書庫 3F / 4F

和文雑誌バックナンバー、国勢調査書(3F)、新聞縮刷版(4F)などが並べられています。

## 第2書庫

1F: 欧文雑誌 1969年以前分が並べられています。

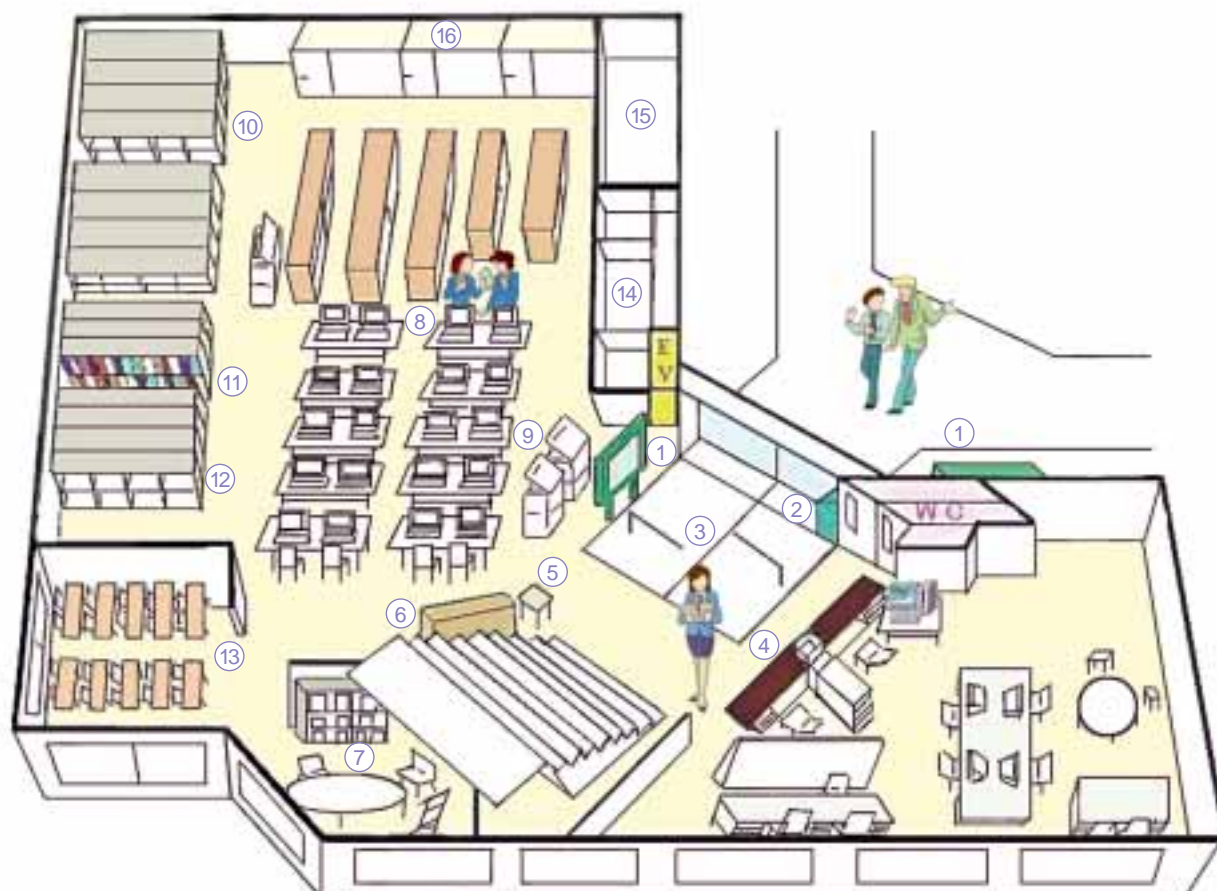
2F: 欧文雑誌 1970年以降分が並べられています。

研究者閲覧室 教官・院生用の部屋です。

3F: 図書が電動書架に並べられています。

( OPACの所在情報で“ 第2書庫3F ”となっているもの )

# 医学部分館1F



## インフォメーション（2ヶ所）

開館日程、学外文献の到着連絡、各種お知らせが確認できます。

## ブックポスト

閉館時の図書の返却はこちらに投函してください。

## 入退館ゲート（ブックディテクション）

資料を無断で持ち出した場合に警報がなります。

## カウンター

貸出・返却、各種申込はこちらへ。

## 記載台

学外の方はこちらで利用簿に記入してください。

学外文献申込書の記入もこちらでどうぞ。

## 視聴覚資料コーナー

CD、Videoが並べられています。

## ブラウジングコーナー

新聞・雑誌が読めます。（飲食可）

## 情報スペース

情報検索用PCのほか、秋田大学・秋田県関係資料、博士学位論文、科研費報告書、Index Medicus、医学

中央雑誌などの索引・抄録誌があります。

## コピーコーナー

コイン式とプリペイドカード式コピー機が各1台あります。注意事項を厳守のうえ利用してください。

## 欧文雑誌電動書架

1961-1990年分が雑誌名のABC順に並べられています。

## 1F開架図書

## 和文雑誌電動書架

1990年までの分が雑誌名のABC順に並べられています。

## 第2閲覧室

利用者の机があります。（20席）

持ち込みのPCを使用する場合は、こちらでどうぞ。

## 視聴覚室

図書館所蔵のCD、Videoが鑑賞できます。（持込不可）

## 会議室

グループでの学習などに利用できます。（12名位まで）

## 研究者個室

教職員・院生が研究用に利用できます。



# 医学部分館2F



## 掲示板

呼出、各種お知らせを掲示します。

## 新着図書コーナー

新しく受入れた図書が展示されています。

## シラバスコーナー

今年度のシラバスに掲載された図書があります。

(貸出不可)

## 学内蔵書検索システム (OPAC)

蔵書検索用PCで本学所蔵の図書、雑誌が探せます。

## 参考図書コーナー

各種事典、辞書、年鑑、地図などがあります。

(貸出不可)

## 新着雑誌コーナー

最新年度の購入雑誌が並べられています。(貸出不可)

## 雑誌閲覧席

## 厚生省関係資料書架

厚生省・厚生労働省補助金報告書(特定疾患研究報告など)があります。

## 和文雑誌書架

1991年以降分が雑誌名のABC順に並べられています。

## 欧文雑誌書架

1991年以降分が雑誌名のABC順に並べられています。

## 洋図書書架

請求記号順に並べられています。

(OPACで所在が“開架”とあるもの)

## 和図書書架

請求記号順に並べられています。

(OPACで所在が“開架”とあるもの)

## 第1閲覧室

利用者用の机です。(100席)

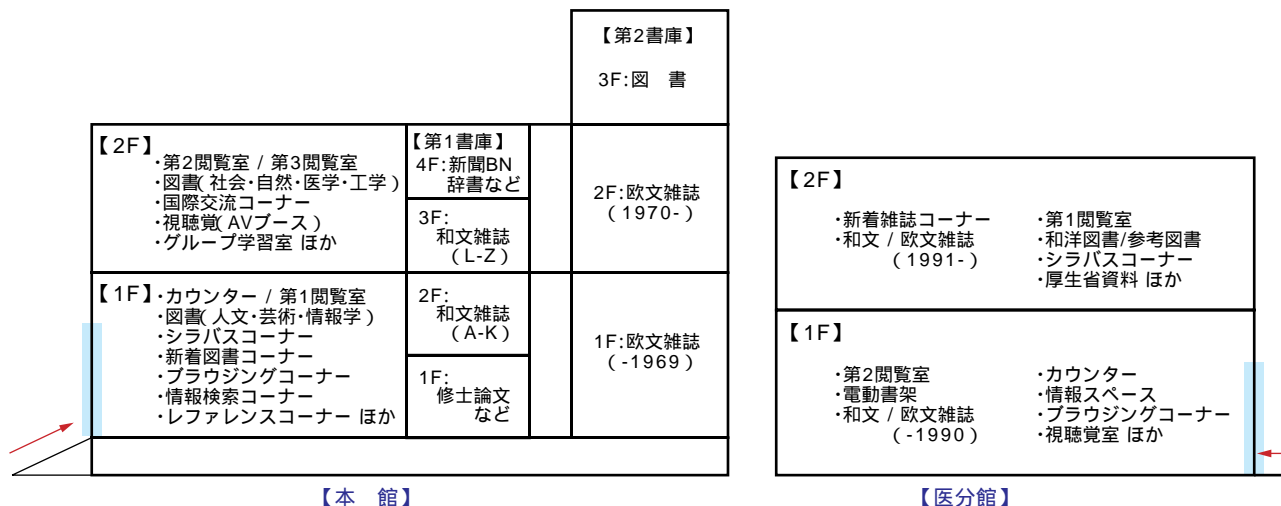
# 図書館活用法

## そのポイント

### 1. 図書館資料の種類(図書・雑誌・視聴覚資料・新聞など) 配架場所、配架(列)方法を覚えよう。

	内 容	種 類	配架場所	配架法	探し方
・図書	単行本	和洋一般図書、参考図書(事典、辞書、白書統計、年鑑類)新書(岩波、中公)シラバスコーナー図書、レファレンス(書誌)類	本館 ・1F、2F閲覧室(開架図書) ・第2書庫3F 分館 ・1F電動書架 ・2F閲覧室	背ラベル(請求記号)の番号、ABC順	OPAC/書架
・雑誌	定期刊行物(週刊、月刊、季刊)	一般雑誌、学術雑誌(ジャーナル:論文誌)紀要、報告書	本館 ・ブラウジングコーナー ・第1書庫2,3F(和雑誌) ・第2書庫1,2F(洋雑誌) 分館 ・ブラウジングコーナー ・1F和・欧文雑誌(-1990) ・2F和・欧文雑誌(1991-)	雑誌タイトルのABC順(和洋別)	OPAC/書架

- ・視聴覚資料 (Video, DVD, CDなど) は1Fカウンター前の視聴覚資料 (AV) コーナーにあります。
- ・新聞 (購入日刊紙) は1Fブラウジングコーナーにあります。



### 2. 図書館蔵書検索システム(OPAC: Online Public Access Catalog: オンライン目録)の使い方を覚えよう。

The screenshot displays the Akita University Library Search System (OPAC) interface. It includes search filters for '全資料' (All Materials), '全て' (All), and '未用済みを含む' (Include Unused). The search results show a list of books, including 'インターネット' (Internet) and 'インターネット' (Internet), with options to view details or download. The interface is in Japanese and includes a search bar and various filters.



【所蔵情報】 検索結果 (図書)

所在	請求記号	巻冊次	図書番号	ISBN	利用状況	予約
本館新書部/経済大学 コーナー	0001099102917		710401320	4004309174	保管	

【書誌情報】 書誌詳細情報 図書番号

【書名-責任表示】インターネット安全生活用語 / 石田晴久著  
 【著者標目】石田 晴久 0936-7  
 【出版-頒布事項】東京：岩波書店，2004.10  
 【形態事項】vis. 244p：挿図，18cm  
 【シリーズ】岩波新書

【所蔵情報】 検索結果 (雑誌)

所在	巻冊次	年次	請求記号
本館	3-3	1996-1997	

【書誌情報】 書誌詳細情報 所蔵巻号/対応年次

【書名-責任表示】Internetworking = インターネットワーク  
 【著者標目】アスキー  
 【出版-頒布事項】東京：アスキー，1996-1997  
 【巻次年月次】2巻6号 0996. 5)-3巻9号 0997. 9) = 通巻10号 0996. 5)-26号 0997. 9)  
 【注記】実題前誌: Internell access <ANI 0482506>

### 3. 雑誌(収録論文の入手法(手順)を覚えよう。

- ・あるテーマに関して書かれた、先行文献(学術雑誌論文)を探す。
  - ：論文全文を読むためには論文収録雑誌が本学に所蔵されているか(利用できるか)を確認する。
- (文献検索)データベースの利用
  - 雑誌情報確認(論文タイトル、論文著者名、収録雑誌名、収録巻号、頁)
  - 本学所蔵の確認(OPAC検索：検索キーワードは雑誌名で)
  - 所蔵あり(書庫、或いはカウンターへ)
  - 所蔵なし(他大学図書館にコピー依頼 カウンターへ)

#### 【データベース】

- ・国内で刊行された雑誌収録の日本語論文 雑誌記事索引(雑索 by 国立国会図書館)
  - ： 全分野を網羅、書誌情報のみ、抄録はない。
- ・国内大学の紀要類収録論文 CiNii(サイニイ by 国立情報学研究所)
- ・(日本含む)世界の論文を探す Engineering Village2(EV2：工学系文献)/PubMed(医学・生命系)
  - ex) EV2 / PubMed検索画面

Easy Search Quick Search Expert Search

Compendex

SEARCH FOR

SEARCH IN

AND

AND

LIMIT BY

Sort BY

Search Reset

NCBI

PubMed

Enter PubMed

Search PubMed for

Go Clear

Limits Preview/Index History Clipboard Details

Enter one or more search terms, or click [Preview/Index](#) for advanced searching

Enter author names as smith j.c. Initials are optional

Enter journal titles in full or as MEDLINE abbreviations. Use the [Journals Database](#) to find journal titles.

PubMed, a service of the National Library of Medicine, includes over 15 million citations for biomedical articles back to the 1950's. These citations are from MEDLINE and additional life science journals. PubMed includes links to many sites providing full text articles and other related resources.

## 【電子ジャーナル】

- ・近年、学術雑誌はほとんど電子化（デジタル化）されて、インターネットで読めるようになっている。  
(従来の印刷版との共存)
- ・本学で収録論文が読めるのは購入契約している雑誌、無料公開されている雑誌  
( 下記電子ジャーナルリスト参照 )
- ・購入契約していないものでも目次・抄録は普通、無料公開されている。また収録論文の検索もできるのでデータベースとして使える。  
( 上記EV2、PubMedは検索結果に本学で利用可能な電子ジャーナルタイトルがヒットすればその場で論文全文が閲覧可能 )

【A B C D E F H I J K L M **N-O** P Q-R S T U-Z】

【プリント所蔵情報】⇒ **Print Hold** をクリックしてください。  
【プリント版書庫配置図】⇒ (本館 / 区分館)

電子ジャーナルタイトルKW検索 → 本館top  
電子ジャーナル案内ページ (各リンク先へ) → 区分館top

【No. | No. | O. |】 **現在のページ**

Print Hold	電子ジャーナル (リンク済みのタイトル) ⇒ クリック	Year (Full Text)	Pub
Print Hold	Nagoya journal of medical science		
Print Hold	Nagoya mathematical journal		
Print Hold	Nagoya medical journal		
	Nahrung / Food ⇒ Molecular Nutrition and Food Research	1998-2004	Wiley
	Nanostructured Materials	1995-99	SD
<b>Print Hold</b>	<b>Nanotechnology</b> (print版と電子Jが利用可)	1995-	JOP
	National Chic Review (電子Jのみ利用可)	2003-	Wiley
Print Hold	National geographic		
Print Hold	National interest		
Print Hold	National journal of legal education		
Print Hold	National petroleum news		
Print Hold	Natural disaster science		
	Natural Gas	2001-	Wiley
Print Hold	Natural hazards review		
Print Hold	Natural history research		
Print Hold	Natural history research		

※本学で電子J収録論文が読める年  
(範囲外の年は普通、目次・抄録まで可)  
⇒ print版所蔵年も確認を

※print版のみ利用可:ただし電子J版があれば抄録・目次までは利用可多い  
⇒ 電子ジャーナル案内参照

**(電子ジャーナルページ)**

Latest issue (complete) No 2, February 2005 (R9-R25, 175-338)  
Open issue No 3, March 2005 (S1-S137)  
Open issue No 4, April 2005 (339-385)

Current volume  
Number 4, April 2005 [Go]

Journal archive  
Vol 16, 2005 [Go]

年度・巻・号を選択

**NANOTECHNOLOGY**

ISSN 0957-4404 (Print)  
ISSN 1361-6520 (Online)

recommend this journal

**【所蔵情報】 (本学所蔵print版情報)**

所在	巻冊次	年次
工・機械	9-15,16(1)+	1998-2005

**【書誌情報】**

【書名・責任表示】 Nanotechnology  
【著者標目】 American Institute of Physics <DA00889598>



# トピックス TOPICS

## 留学生との懇談会開催

さる平成17年2月17日(木)、午後2時より1時間あまり、図書館会議室において本学への留学生と図書館側との懇談会がもたれました。

当日は6名の学生に出席いただき図書館側からは金児館長、石川、佐藤の両館長補佐、事務官らが対応いたしました。

図書館では国際交流コーナーを設置し、資料の充実を図るなど海外からの留学生への便宜を図っているところでありますが、日頃利用しての感想や要望など生の声を聞け、今後の改善の参考になり非常に有意義な集まりになりました。

(今後の開催も予定しています)



## お知らせ

### シラバスコーナーを移動しました(本館)

従来2Fの第3閲覧室前にあったシラバスコーナー(シラバスとシラバス掲載図書)を1Fホールのインフォメーション前に移動しました。

わかりやすい場所になりましたので、学生の皆さんの積極的な活用を期待します。

### 喫煙室を廃止しました(本館)

4月から手形キャンパス禁煙移行に伴い、1Fブラウジングコーナー奥にあった喫煙室は3月末をもって廃止いたしました。(図書館内外は全面禁煙になります)

# 平成17年度秋田大学附属図書館開館カレンダー

## 本館

4月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

date 平日 8:30~20:00    date 土曜・日曜・休日 9:00~17:00    date 長期休業期間 8:30~17:00    date 休館

## 分館

4月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

## 編集後記

目に映るものがひとときわ色鮮やかに、  
そして肌で感じる風が心地よく感じられる  
季節となりました。  
思わず、新たに何かを始めたいという気持ち  
が沸きあがってきます。  
図書館が、利用する皆さんの身近なものに  
なるよう心がけていきたいと思ひます。

## 図書館だより 第60号

2005年4月1日発行

編集 秋田大学附属図書館出版物編集委員会

発行者 秋田大学附属図書館

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1

TEL 本館018-889-2279 分館018-884-6052

FAX 本館018-832-4917 分館018-884-6252

E-mail: 本館 riyo@lib.akita-u.ac.jp

分館 medlib@lib.akita-u.ac.jp